

被爆80年 広電

次の時代に
つなぐ
ハートン

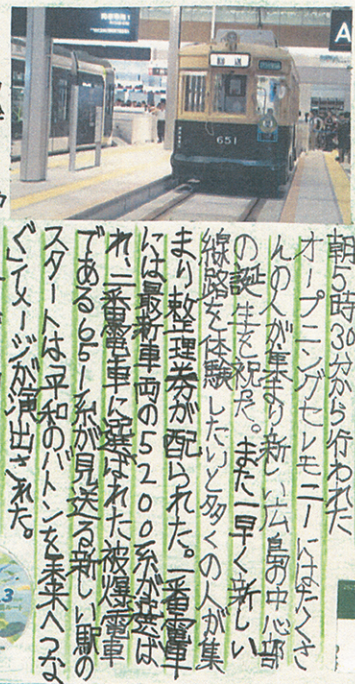
一九四五年八月六日広島に原爆が投下された。一瞬にして人も建物も思い出しも全くなくなったと思われた街に、街の人を元気づけた。生活を支えた。広電が再び運行を開始したのは3日後。被爆から80年、広島の人と共に歩んできた広電が、今広島の人々の生活を進化させていくとしている。



発行者 寺岡大地

路面電車2F乗り上げ 駅前大橋ルート開業

5号線 整理券
028
③広島市電



朝5時30分から行われたオープニングセレモニーには、多くの人が集まり、誕生を祝った。また、早く新しい線路を体験したいと多くの人が集まり、整理券が配られた。一番電車には最新車両の5200系が、二番電車には新入された被爆電車である6000系が見送る新しい駅のスタートは平和のハートンを支えるイメージが演出された。



駅利用に 実際 便利

駅の利用の仕方 便利に変わった? JR その他 (バス、タクシー) 便利!!
2F乗り上げにより、JRとの乗りかえが便利になるだけでなく、JR利用者以外にとっても便利な駅として生まれかわったようです!

なくなる駅

今回の開業にともないなくなる駅がある。猿猴橋町電停は、広島駅から二駅と電車が通る。また、区間にある市民に、とても印象深い駅だった。広島駅には、利用者からの感謝のメッセージが書かれていた。また、8月2日、取替電車、の前のレモニーには、治道や電停にあらわれる。多くの人々を、この電停に、ありかたを、市電に、愛された。13年の幕が、とれた。

市民の声

えんが町駅は、あんなに、よい、わるい

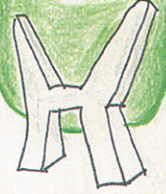
時間短縮という効率化だけでなく、駅への想いから、選べない人が多かった。

編集後記

広島は平和を愛し、全国を、駅伝のように、治道から、応援される、広島らしい、市電の、鉄道、かな!

矢口ってなるほど! 豆ちきコー

駅には平和を、おくりづる
新しい広島駅で、線路を支えるのは、おくりづる、その、ニメント、だけ、な、世界、の、平和、も、支える!



駅前大橋の下は 発ばうスチロール

すき、トロ、になり、あ、な、と、る、こ、と、な、か、あ、天、の、目、光、を、タ、イル、で、ア、ロ、ッ、ク、は、ら、影、響、な、し、と、て、も、軽、く、地、が、発、達、し、て、い、る、広、島、の、街、に、傷、い、。密、度、が、高、い、も、を、使、用、し、て、い、る、ん、だ、て!

Q1 開業から被爆80年8月としたのは意図的に決めたのですか。

A1 ぐうぜんこのタイミングになりました。予定より遅れてしまいましたが、広島が注目される節目の年に間に合いました。

Q2 駅にも治道にもおおぜい!の人が集まっています。また、広電はなぜこんなにも地域の人に愛されているのですか?

A2 イベントを行ったりして地域の人とつながる取組はしています。場所や人をつなぐことこそ電車の仕事ですから!

HIRODEN MUSEUM

広島は全国の路線になった路面電車をもつた。電行している! ながしの電車、今も、

広島電では二度と原爆の悲しさを、つみださな、な、り、よ、う、に、毎、年、小、学、生、を、被、爆、電、車、に、招、待、し、て、い、る。子、も、も、た、ち、は、乗、車、し、た、か、ら、治、道、の、被、爆、直、後、の、姿、を、見、た、り、被、爆、者、の、方、の、話、を、聞、き、時、の、様、子、を、知、り、平、和、が、い、か、に、大、切、か、が、分、か、る、被、爆、者、が、い、く、中、に、広、電、が、被、爆、者、と、し、て、未、だ、に、体、験、を、つ、な、い、で、い、る。



ヒロシマ復興のシンボル 広電
一九四五年八月六日原爆が投下された。広島も、割の、車、面、が、座、車、に、な、り、ス、タ、ッ、フ、も、一、人、が、こ、く、な、る、か、と、大、き、な、被、爆、を、受、け、た。し、か、し、絶、望、を、受、け、た、街、の、人、を、見、た。広、電、の、社、員、は、電、車、を、走、ら、せ、街、の、元、気、を、と、り、も、ん、と、つ、つ、と、被、爆、し、た、日、か、ら、作、業、を、始、め、た。た、の、ち、に、電、柱、を、立、て、軌、道、を、た、の、ち、に、そ、し、て、三、日、後、二、番、電、車、を、運、行、し、た。電、車、が、動、く、い、や、な、い、か、人、々、は、お、ど、ろ、ろ、と、復、興、への、希、望、を、抱、いた。復、興、の、最、初、の、一、歩、広、電、は、そ、れ、か、ら、も、街、の、た、て、直、し、を、見、守、つ、て、た、復、興、の、シ、ン、ボ、ル、的、な、存、在、だ。

